

平成 22 年（2010 年）の新島の火山活動

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 1）

式根（丹後山の西南西約 4 km）に設置してある遠望カメラでは、丹後山山頂部に噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 2、図 3）

新島付近を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。
火山性微動は観測されませんでした。

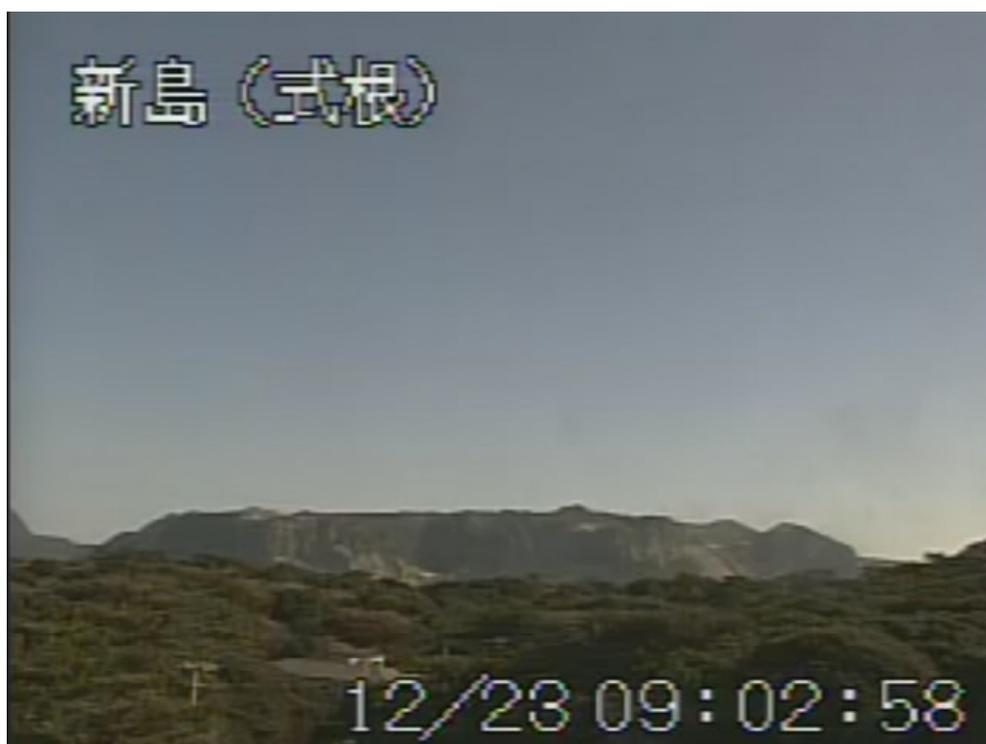


図 1 新島 丹後山山頂部の状況（12 月 23 日、式根遠望カメラによる）

この資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。

※この記号の資料は気象庁のほか、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。

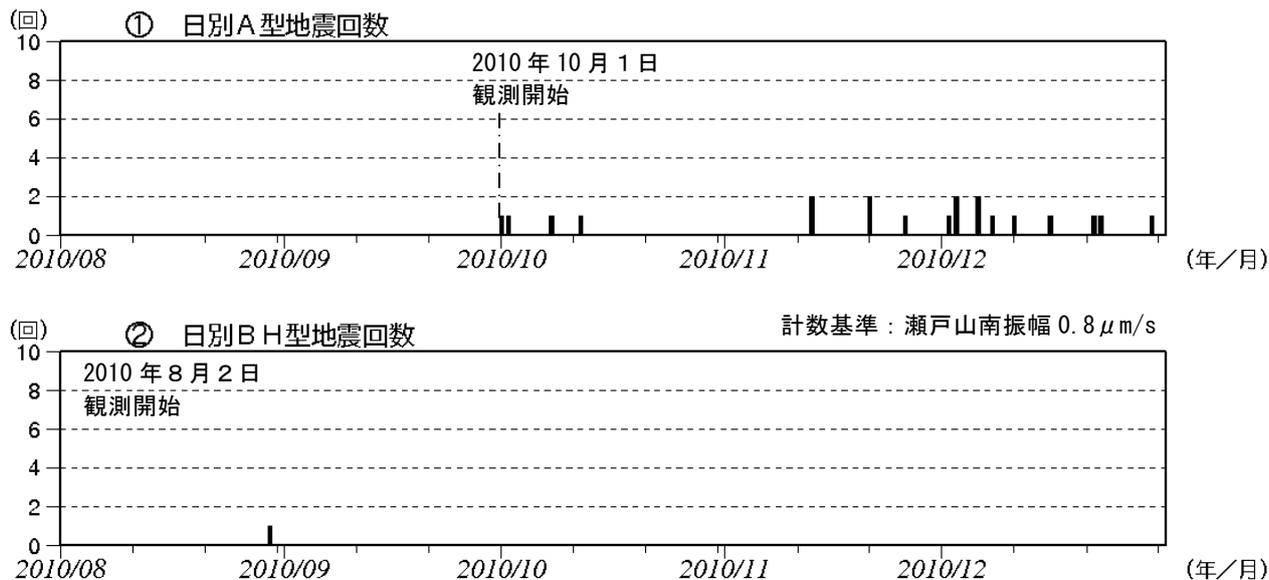


図2 新島 日別地震回数(2010年8月~12月)

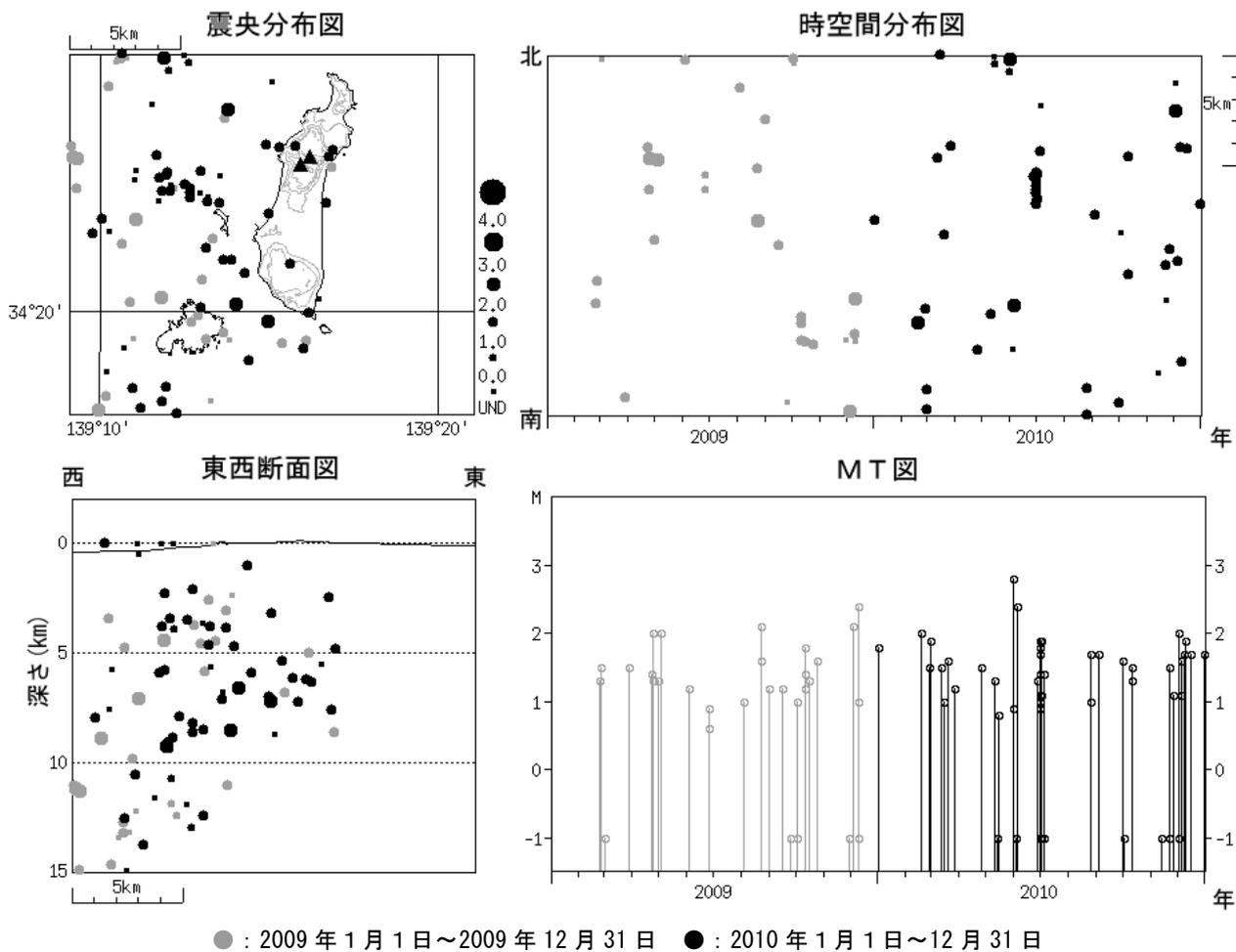


図3※ 新島 広域ネットによる山体・周辺の地震活動(2009年1月1日~2010年12月31日)
M(マグニチュード)は地震の規模を表します。
図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

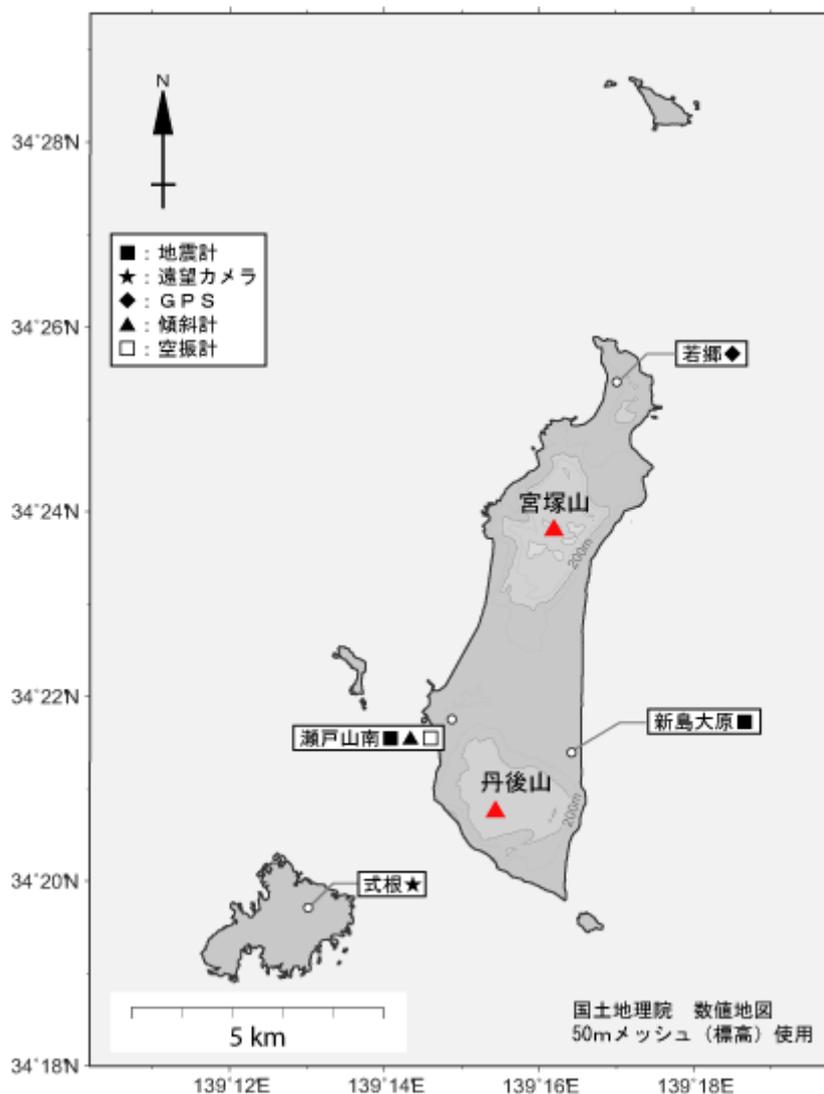


図 4 新島 気象庁の観測点配置図 (小さな白丸は観測点位置を示しています)

表 1 新島 気象庁の観測点一覧

測器種類	地点名	位置			設置高(m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高(m)			
地震計	瀬戸山南	34° 21.76′	139° 14.92′	41	-98	2010.8.2	短周期 3成分
	新島大原	34° 21.36′	139° 16.45′	57	0	2010.1.21	短周期 3成分
傾斜計	瀬戸山南	34° 21.8′	139° 14.9′	41	-98	-	※調査運転中
空振計	瀬戸山南	34° 21.8′	139° 14.9′	41	2	2010.8.2	
GPS	若郷	34° 25.4′	139° 17.0′	18	20	-	2周波 ※調査運転中
遠望カメラ	式根	34° 19.7′	139° 13.0′	40		2010.4.1	